

Bologna Children's Book Fair 2018

持ち込みレポート

あやね
佐藤文音



準備したもの

持ち込みセット！

- ★ 名刺
- ★ ダミー本
- ★ ポートフォリオ
- ★ 作品原画

掲示板があるのでアピール用

- ★ ポスター
- ★ ポストカード

その他

- ★ 通訳さんを頼む
- ★ HPにPRページをつくる
- ★ 出版社にアポをとる

8度のチャレンジ。9度目で入選。
ボローニャ国際絵本原画展は、
ずっと私の目標でした。
だからこそ「行きます！」以外の
選択肢はありません。

準備期間が短かったけれど、
出来れば頑張ろう！と決意しました。



ブックフェアの会場には
沢山の人、
沢山のイラスト、
沢山の絵本が！！

Bologna
Children's Book Fair
2018



作家がポスターや
名刺、ポストカードを
張るスペースは
すぐに埋まります。
2日目くらいからは
床に道に置かれる
ようになりました(笑)
それでもどんどん
無くなります。

また、私は英語が全く話せません。
最初からそこは諦めて通訳さんを
お願いしました。
(通訳さん紹介サイトからです)

結果的にお願いして大正解！
日本生まれ、イタリア在住のSさんは、
「せっかくお金かけて
ここまで来たんだから
頑張ろう！」と
ひっぱりつけてくれる
頼れるお姉さん。 -
シャイな私をぐいぐい
売り込みブースに
リードしてくれた
のでした…。感謝。



飾られてる〜！



でも、
飾られて
終わりじゃ
ないですよ。
売り込み、
頑張りましょうね！

会場は広く、
沢山の出版社がブースを出していました。
私は何社かアポイントをとっていたのですが、
とってなくても何とかあります！！

★時間を決めて、イラストを見てくれる出版社が
あります(ただし結構並びます。時間ロスにも)
★あとは思い切って飛び込みです！

ブースの絵本を見て、自分の作風とあってるなと
思ったら「私の作品を見てくませんか？」と
たずねてみましょう！！

思ったより見てくれます。

ダメでも名刺をいただけたり
後日作品を送ってね！と
話が進展する可能性も。

※ただし、
出版社は基本商談で来ているので、
しつこいのはNG。

これからどうなるかは
わかりませんが、
視野は間違いなく
広がりました。

まいた種の
成長を祈り
っつ、

これからも
精進します！

怖くないです。
編集者からは、
絵本への愛情と
熱意を感じます。

フィーリングが
合えば、
出版に繋がら
かも…？

出版社の求める
作風と違ってても、
ダミー本の作り方や
イラストについての
アドバイスを
頂けたりします。

とても勉強になります。